

No. 3	自作教材・教具名	使用場面等
	<b>ビーチボール補助具</b>	体育・保健体育
ねらい	・手を動かして、ビーチボールを押し出すことができる。	

教材の概要

<材料・作り方>

塩化ビニル管の両端に段ボール筒を付ける。

外側に倒れないようにタフロープで縛る。

ハンガーラックを利用する。

強力磁石を付ける。反対側の段ボール筒の先にも同じように強力磁石を付ける。

ビーチボールにも強力磁石を付ける。

<規格>横最大約 200 cm × 高さ最大約 150 cm

<使い方>

- ・ビーチボールに児童生徒の手が届くようにハンガーラックの高さを調節する。
- ・今回の学習では、ネット際に設置し、ネットを越えるようにビーチボールを押し出す練習を繰り返した。
- ・ボールの位置を徐々に高くしたり、ネットから離したりした。



上部を取り外して使うことも可能



工夫点・おすすめポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教師がマンツーマンでボールを差し出し続けなくても、自らボールに触れる学習を繰り返すことができる。また、児童生徒の腕を支える支援が必要な場合には、それに専念できる。</li> <li>・小さい力でも、ボールに触れるとボールを押し出すことができる。</li> <li>・ハンガーラックなので高さの調節ができる。</li> </ul>
--------------	--

参考文献・Web	
----------	--